

令和5年2月2日

患者様、病院関係者の皆様

入院病床のひっ迫について

新型コロナ感染者数は減少傾向にありますが、当院では入院を必要とする患者様が非常に多くなっており、入院ベッドが足りない状況が続いております。

これは、例年寒い時期は入院が増加傾向にあること、新型コロナの入院制限で延期していた患者様の入院が集中していることなどが要因と考えられます。

今後しばらくはこの状況が続く見込みとなっており、やむを得ず入院予定を延期させていただく場合があります。患者様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

松江赤十字病院
院長 大居 慎治